

令和2年8月15日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：胸部単純 X 線画像に対する診断支援機能の評価

1. 研究の対象

開院時から2020年4月30日に当院で胸部単純 X 線検査を受けられた方
倫理委員会承認後～2022年3月31日まで当学園の検診を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

近年、人工知能を活用した画像診断支援が国内外で注目を浴びており、胸部 X 線画像診断においても肺癌・肺炎などの胸部疾患を対象とした、画像診断支援の実用化が検討されています。現在富士フィルムが開発中のソフトウェアは、胸部 X 線画像における異常陰影を識別します。このソフトウェアが実用化されれば、一般病院の臨床医や診療所の医師など、画像診断医だけでなくより幅広いユーザーに役立つ支援機能として将来臨床で活用されることが期待されています。

今回の目的は国内の症例に対するこのソフトウェアの評価を実施することです。同意を得た放射線専門医が今回の読影実験に参加します。

症例は開院時から2020年4月30日に藤田医科大学病院で撮影された胸部単純 X 線検査約300例を観察研究として用います（他の研究機関へ資料は提供されません）。また検診目的で倫理委員会承認後に2022年3月31日までに当学園の検診業務で撮影され胸部単純 X 線検査画像約1000例を観察研究として用います。

読影実験に参加する医師は、ランダムに割り付けられた対象症例を、ソフトウェアで処理前および処理後の画像を読影し、有用性を確認します。研究期間は倫理審査委員会承認日～2022年3月31日と致します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

開院時から2020年4月30日に当院で撮影した胸部単純 X 線検査画像
倫理委員会承認後～2022年3月31日まで当学園の検診で撮影され胸部単純 X 線検査画像

4. 外部への試料・情報の提供

院内システムから画像、所見を匿名化収集し、富士フィルムの研究ワークステーションで処理しますが、富士フィルム社に画像および個人情報を提供することはありません。

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 放射線医学教室 教授 外山宏

6. 研究の資金等と利益相反

本研究は、富士フィルムとの共同研究として行われるものである。被験者に対する謝金は特にない。本施設は1,980,000円（消費税等を含む）の研究費を受ける。富士フィルムから研究用ワークステーションを無償で貸与されて利用する。富士フィルムから支援を受ける。

学会や学術論文において成果を公表する場合には、各学会や編集部の利益相反管理方針に則り、利益相反について適切に開示する。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受ける。

これらの概要は説明文書に記載し、研究対象者にオプトアウトする。

7. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 医学部放射線医学教室

担当者：服部秀計

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9259

e-mail:hhattori*fujita-hu.ac.jp（*は@に変更してください）